

# 牧川っ子

牧川小HP  
QRコード

## どの子ども大切に、どの人も大切に

校長 内田彦次

4月に21名の新1年生を迎え、全校児童142名でスタートしました。本年度も「どの子ども大切に、どの人も大切に」という考えを学校経営方針の根本に据え、すべての教育活動を企画・展開します。昨年度の学校運営協議会において、子どもたちに「自分も大切にしてほしい」というメッセージを伝えてほしいというご意見をいただきました。子どもたちには、さまざまな機会に「自分を大切に」という意味をこれまでも増して伝えていきます。

4月からひと月半が過ぎました。これまでの学校の様子をお知らせします。



### 【4月9日(火)4年 給食の様子】

昨年度5月初旬に新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ変更され、写真のように会食できるようになりました。昨年度の9月から対面式にしています。

本年度に入って一度だけ、感染症や発熱などで欠席者が増えた時には、学年によって前向きで給食を食べるようにしました。給食の基本をコロナ禍以前の対面の形とし、感染症流行時は前向きで食べるようにしています。



### 【4月17日(水)2年 算数の様子】

2年生は、算数で単元「時こくと時間」の学習が始まりました。時計の長い針・短い針を見て時刻や時間を正しく言えるように学んでいます。算数セットの時計を動かしながら、1時間が60分で1日が24時間であること、そして午前や午後という概念を学んだりしています。学習したことを、日常生活の中で繰り返し生かして、少しずつ自信を付けてほしいと思います。



### 【4月26日(金)全校 1年生を迎える会】

児童会が主催し、高学年が取り回しを手伝って行いました。1年生入場前、会場準備を進める児童会執行委員の子どもたちから緊張が伝わってきました。6年生に手を引かれ、入場する1年生や、自己紹介する1年生に、全校児童から温かい拍手が惜しみなく注がれました。1年生に対するインタビュー

では、将来の夢にユーチューバー、警察官という答えが多かったのが印象的でした。

各学年の出し物や児童会ゲームでは、1年生に楽しんでもらいたい、仲良くなってもらいたいという思いがよく感じられました。1年生は覚えたばかりの校歌を透き通った声で聞かせてくれました。早くも校歌を歌える1年生にびっくりしました。そして和やかな、そして温かい雰囲気の中で会は閉じられました。4年生以下が退場し、片付けを控える高学年児童が担任の話を真剣な顔で聞いていて、高学年としての自覚が高まりつあることを感じました。



#### 【4月30日(火) 4・5・6年 資源回収説明会】

朝の健康観察を終えて、高学年児童が体育館に集合しました。教頭から資源回収について説明がありました。

「資源回収は、地域の方々が学校のために、小学生のみなさんのためにと考えて、新聞や段ボールなどを取り置いていただいています。場所を取るけれども、みんなのためにと考えて、とっておいた物を集めるのが資源回収です。お願いのあいさつに行く時には、感謝の気持ちをもってあいさつをしましょう。」と話がありました。



#### 【4～5月 3年 理科】

3年生は、1・2年時の生活科学学習を終え、新しい教科「理科」の学習を始めました。

「たねをまこう」「植物のそだちとつくり」という単元では、虫めがねやタブレットPCを使って、植物の成長の変化の様子を子葉や葉の色、形、大きさなどに目を付けて記録したり、育てている植物の育ち方を葉の色や形、草丈などについて観察したり記録したりする学習をしています。この他にも単元「チョウを育てよう」では、チョウの飼い方を知り、チョウが卵、幼虫、さなぎ、成虫と成長する様子を調べたり記録したりする学習に興味をもって取り組んでいます。本物を見て、もっと知りたいという知的好奇心から前のめりになって学ぶ姿が素敵です。

#### 【5月8日(水) 交通安全教室】

子どもたちが交通ルールを守り、自らの命を守る知恵を身に付けられるように交通安全教室を開きました。

稲沢警察署の方、交通指導員の方々、市役所の方に来校していただき、子どもたちの指導にご協力いただきました。

1・2年生には、「止まる」「見る」「待つ」ことが大切だよと教えていただきました。交通指導員の方からは、ヘルメットをかぶっていれば、命を失わなかった小学生の事故事例について触れていただきました。また「ヘルメットは、あごひもをきちんと締めて頭を守ってください。」というお話もありました。



日差しが強い中、指導にあたっていただいた方々には、低中高学年の児童に連続して指導していただきました。地域の指導員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。